

平成 23 年 8 月定例理事会議事録（案）

日 時： 平成 23 年 8 月 1 日(月) 13:30～17:00

場 所： トヨタミッドランドスクエア 2501 会議室

出席者（敬称略）

理 事： 恒川会長，里副会長，杉本副会長，井田，糸藤，入澤，大澤，矢島，菅野，神戸，木口，小西，
笹栗，佐藤，高田，寺嶋，鳥越，西，橋本(義雄)，平塚，水野，三輪，桃野

出席数／理事総数 23/30

監 事： 笹谷，角田

事務局： 細田，佐藤，野口

議事に先立ち，恒川会長から挨拶があった。

北陸支部長が金森氏から矢島氏(金沢工大)に変更された旨の報告があった。

会長および監事 2 名が議事録署名人となる。

定例議題

1. 前回議事録（平成 23 年 5 月定例理事会）が承認された。

2. 財務に関する事項

2.1 平成 23 年 5, 6 月 月次収支報告

事務局より報告があり，了承された。

2.2 平成 23 年度対前年度比較累計収支報告

事務局より報告があり，了承された。

2.3 平成 23 年 5, 6 月中の会員移動

事務局より報告があり，了承された。

2.4 平成 23 年 5, 6 月中の入会会員の承認

恒川会長より説明があり，審議の結果異議なく承認された。

3. 各種委員会に関する事項

3.1 企画委員会報告の件

神戸企画委員長から，下記の 4 点について提案があった。

・「鋳物の日」制定の件

公益社団法人日本鋳造工学会が来年創立 80 周年を迎えるに当たり，11/8 を「鋳物の日」にする提案があり，審議の結果異議なく承認された。また，「鋳物の日」の行事全体像を検討して欲しい旨が会長から依頼された。

・新東工業 鋳造技術研究助成の件

新東工業（株）から寄贈される基金を元とする「日本鋳造工学会新東工業鋳造技術研究助成金（略称：新東助成金）」の規程について提案があり，第 10 条の投稿内容に研究論文または技術論文を追記し，新東工業の了解を得た上で，施行することで承認された。

・技術賞と豊田賞の区別の件

技術賞と豊田賞について，賞の規程を明確に分け，技術賞は個人賞とする。一方，豊田賞は団体賞（会社・チーム等）とし，会員に限らず広く公募する旨の提案があり，審議の結果異議なく承認された。

・「若手支援寄付制度」設立についての件

若手会員（50 歳未満）の国際学会発表や授業・実験などを支援する「若手支援基金設立寄付制度規程」について提案があり，審議の結果，規定および内規を再検討することとなった。

3.2 行事企画委員会報告の件

神戸企画委員長（代理：山浦委員長）から，本部（委員会）主催の第 1 回講演会を 8 月 3 日に東京都市大学で開催する旨の計画が報告された。また，支部主催の近日中に開催される講演会の案内について概要説明があり，了承された。

3.3 会誌編集委員会報告の件

三輪会誌編集委員長から、第 158 回大会での学生優秀講演賞 7 名が選出されたことが報告された。各支部に依頼された現場技術改善事例の執筆予定会社および脱稿予定に関する報告があり、了承された。また、長期ビジョンロードマップの進捗状況の報告があり、了承された。

3.4 研究委員会報告の件

水野研究委員長から、各研究部会に事業報告と共に予算書・決算書を毎年 3 月に提出することをお願いした旨の報告があった。

来年 5 月の第 160 回大会時に全研究部会を 6 グループに編成し、長期ビジョンロードマップ進捗状況を含めて発表してもらう OS 実施計画について説明があり、了承された。

3.5 広報委員会報告の件

事務局より、現在広報委員会で検討している大幅なホームページの更新について概要説明があり、了承された。

3.6 WFO 理事会報告

事務局より、2011/6/30 ドイツデュセルドルフで開催された WFO 理事会とジェネラルアッセンブリー（各国代表者会議）の報告があった（木村 WFO 理事が出席）。次回 WFC2012 はメキシコ・モントレーで開催される旨の説明があり、了承された。

3.7 東日本大震災の被災対応に関する調査研究部会

神戸企画委員長から、前回の理事会で井田関東支部長から提案された「東日本大震災の被災対応に関する調査研究部会」について協議し、時限調査研究部会として活動する旨は報告された。初めにアンケート調査を行うとの説明があり、了承された。また、必要に応じて日本鑄造協会など他の学協会と連携して本活動を行うことが確認された。

4. 学会行事に関する事項

4.1 第 158 回全国講演大会参加者数の件

事務局より、平成 23 年 5 月 27 日～5 月 29 日まで東京工業大学を中心として開催した第 158 回全国講演大会参加者数の報告があった。講演会参加者（当日受付含む）569 名、懇親会 347 名、技術講習会 56 名であり、審議の結果異議なく承認された。また、井田関東支部長から、この大会時における運営資金の一部および寄付金を東北支部へ寄付したことが報告された。

4.2 技術講習会「21 世紀最初の 10 年における鑄造技術の進展」収支報告の件

事務局から、第 158 回全国講演大会で実施した技術講習会「21 世紀最初の 10 年における鑄造技術の進展」の収支が報告され、審議の結果異議なく承認された。

4.3 シンポジウム「アルミニウム鑄造合金の熱処理に対する新たなアプローチ」収支報告の件

事務局から、軽合金研究部会が中心となり平成 23 年 6 月 13 日に開催した、シンポジウム「アルミニウム鑄造合金の熱処理に対する新たなアプローチ」の収支が報告され、審議の結果異議なく承認された。

4.4 第 159 回全国講演大会準備状況と開催のお知らせ

小西第 159 回全国講演大会実行委員長より、平成 23 年 10 月 15 日～10 月 18 日まで島根県松江市のくにびきメッセ（島根県立産業交流会館）を中心として第 159 回全国講演大会を行うとの報告があった。この大会は日本鑄造協会との合同開催であり、多数の参加をお願いしたい旨の依頼があり、審議の結果異議なく承認された。

4.5 第 160 回全国講演大会準備状況と開催のお知らせ

杉本第 160 回全国講演大会実行委員長より、平成 24 年 5 月 27 日～5 月 30 日まで名古屋市の吹上ホール（名古屋市中心企業振興会館）を中心として、第 160 回全国講演大会を行うとの報告があり了承された。

5. 各種選考に関する事項

5.1 平成 24 年度表彰選考日程の件

事務局より、平成 24 年度の各賞の表彰選考日程について説明があり、審議の結果異議なく承認された。

5.2 学会推薦外部表彰候補者の件

事務局より、平成 23 年度の学会推薦外部表彰候補者について説明があり、審議の結果異議なく承認された。

5.3 平成 24, 25 年度代議員選挙実施計画の件

事務局より、平成 24, 25 年度代議員選挙実施計画について説明があり、選挙管理委員および選挙管理委員会規程の変更について、審議の結果異議なく承認された。

5.4 公益社団法人日本鑄造工学会定款細則の件

事務局より、公益社団法人日本鑄造工学会の発足により理事会の議決により制定する「公益社団法人日本鑄造工学会定款細則」について一部変更する説明があり、審議の結果第 67 条について表現を再検討することとなった。

6. その他の事項

6.1 事務局報告

事務局より、1) 次回長期ビジョン委員会開催の件、2) 鑄造カレッジ修了者の入会の件、3) 節電計画策定・報告の件、4) 職員夏休みの件の報告があり、了承された。

6.2 次回理事会開催日の件

恒川会長より、次回理事会開催日の説明があり、承認された。

平成 23 年 10 月 16 日(日) 12:30～13:50

島根県産業交流会館（くにびきメッセ） 第 159 回全国講演大会会議室

6.3 公益社団法人化に伴う実施事項

- ・事務局より、公益社団法人化に伴う支部規則を日本鑄造工学会定款に合うように変更をして頂きたいとの要請があり、了承された。
- ・支部財務諸表の様式について、理事会資料別冊に添付の様式にならって作成いただくよう要請があり、了承された。

以上